

プロフィール

ホラーク 道子

旧チェコスロヴァキア給費留学生として、プラハ音楽アカデミーピアノ科に入学。同大学修士課程を修了（音楽修士）。続けて同大学でチェンバロ研究生として更に二年間研鑽を積む。チェコ国内において、ピアノリサイタル、チェンバロリサイタル等各地で開催。また、プラハ市立交響楽団とピアノ協奏曲をドヴォルジャーク・ホールで共演。帰国後、数多くのチェンバロリサイタル、スロヴァキア室内合奏団、東京ソリスト、N 響団友弦楽アンサンブル他とチェンバロ協奏曲等で共演。

NHK FM 放送等やキングやビクターからレコードが出ている。「神話をつくる人たち」（共著）、「ピアノ音楽辞典—作品編」（共著）や「レッスンの友」、「ムジカ・ノヴァ」等にも執筆し、最近では「スメタナピアノ曲集」を全音から、夫ヤンホラークとの共著で出版された。

元チェコ国立オストラヴァコンセルヴァトールピアノ科講師。元尚美学園大学芸術情報学部音楽表現学科教授（ピアノ）。現在武蔵野音楽大学講師、チェコ音楽コンクール審査員、日本クラシック音楽審査員等務める。演奏表現学会監事

ミハル ホラーク

1979 年生まれ。武蔵野音楽大学ピアノ科を首席で卒業。同大学院ピアノ科修了。クロイツァー賞受賞。更にオーストリア国立グラーツ音楽大学ピアノ科で、ポストグラドゥエイトを最優秀の成績で修了。

PTNA ピアノコンペティション G 級銅賞、宝塚ベガコンクール入選、日本ピアノ教育連盟オーディション D 部門 入賞。埼玉ピアノコンクール F 部門銀賞。第 1 回日本チャイコフスキーコンクール第 3 位等受賞。読売新人演奏会はじめりサイタルやオーケストラとの協演等多数出演。遠藤裕子、E.アシュケナージ、A・ザッツ他に師事。

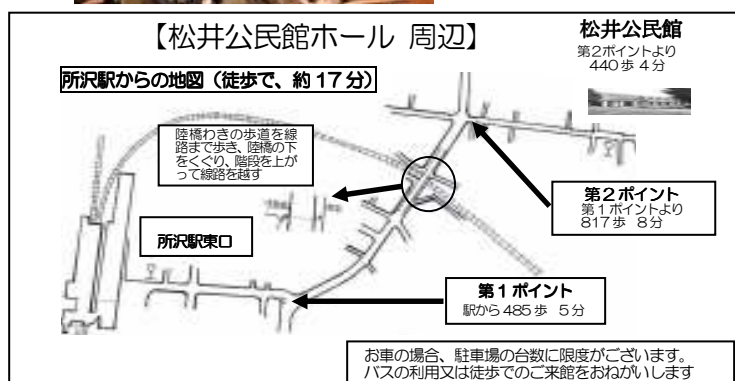
松井クラシックのつどい 今後の演奏会予定

月・日	演奏会名	プログラム
5月12日(土)	志茂美都世ヴァイオリンリサイタル	第63回日本音楽コンクール・ヴァイオリン部門第1位。現在はロンドンを拠点としながら活躍する、いまや世界的なソリスト。久しぶりの帰朝公演。
6月09日(土)	青山忠マンドリンリサイタル	松井3度目の出演。哀愁と美しい写実の世界に溶込む旋律。多くの方々からの希望で今回の再々出演が実現した。ご子息との共演にも期待が大きい。
7月14日(土)	小澤佳永ピアノリサイタル	東京藝大及び同大学大学院修士課程ピアノ専攻修了。海外の国際ピアノコンクールにて入賞。技巧だけにとられない繊細な情感表現が好感。
8月はお休みです。定例演奏会はありません。		
9月08日(土)	荒 絵里子オーボエリサイタル	第73回日本音楽コンクールで審査委員全員の満場一致による第1位。多くの賞歴と共に、齋藤記念オーケストラ、小澤征爾音楽塾にも参加。現在、東京交響楽団首席オーボエ奏者。
10月13日(土)	第16回フレッシュコンサート	『日本の音楽コンクールガイド(発刊 株式会社)』にも継続掲載されるようになり、出演希望者のオーディションに対しては、プロを目指すクラシック音楽家の登竜門として確実に評価され、認められることになった。

【演奏会終了後の懇談会の風景】



20分ほどの時間ですが、質疑を中心とした、出演者のお話を直に聞くことが出来ます。出演者の生の声が聞けるといって、普通の演奏会では経験できない松井クラシック独特のプログラムに大変ご好評をいただいております。



【交通案内】 バスをご利用の場合

- ◇西武線 所沢駅東口から
「清瀬駅北口」行き、
「志木駅南口」行き、
「エステシティー」行き、にて
【西武秋津団地】下車
 - ◇武蔵野線 東所沢駅から
「所沢駅東口」行き、にて
【西武秋津団地】下車
- ※ バス停前が松井公民館です。

松井クラシックのつどいは、第10回志鳥音楽賞を受賞いたしました。